

地域公共交通利用状況調査の実施概要

A. 住民アンケート調査

1. 調査目的

葛城市民の移動実態や移動ニーズ、現在の地域公共交通に対する意見等を把握するために、市民を対象としたアンケート調査を実施する

2. 調査方法

調査票を郵送し、郵送またはインターネットで回答を受け付ける

3. 調査対象及び配布数

- ・ 調査対象

葛城市にお住まいの15歳以上の方（住民基本台帳から無作為抽出）

- ・ 配布数

2,000人に配布

- ・ 回収数

想定回収率を40%として、800通と想定

※ 現計画策定時の住民アンケート調査は、「葛城市に在住する20歳以上の住民2,000人」を対象に実施し、49.0%の回収率であった

4. 調査時期

- ・ 配布時期

令和8年7月下旬発送予定

- ・ 回収時期

調査票配布時期から2～3週間後を回答締切日とする

※ 想定している日程案 7月24日発送 / 8月14日回答締切

5. 配布物

- ・ 案内文 （A4用紙両面 カラー印刷2ページ） 【資料9-2】
- ・ 調査票 （A4用紙両面 白黒印刷8ページ） 【資料9-3】
- ・ 返信用封筒

6. 調査内容 【詳細は資料9-3のとおり】

分類		項目
把握するための設問 現在の交通特性を	普段の移動の状況 ※移動目的別に質問する	①主な目的地 ②主な移動手段 ③外出頻度 ④出発時間帯 ⑤帰宅時間帯
	近鉄、JR、奈良交通の利用状況	①利用区間 ②利用頻度 ③主な移動目的 ④不便な点
	コミュニティバス、予約型乗合タクシーの利用状況	①認知度 ②利用区間 ③利用頻度 ④主な移動目的 ⑤出発時間帯 ⑥帰宅時間帯 ⑦本来利用したい時間帯 ⑧満足度評価 ⑨利用しない理由
	タクシーの利用状況	①利用頻度 ②主な移動目的
把握するための設問 将来の改善に向けた意向を	コミュニティバス、予約型乗合タクシーのサービス向上について	①サービス改善策の意向
	鉄道と奈良交通のサービス向上について	①利用を促進するために必要な施策の意向
	葛城市の公共交通の必要性や期待すること	① 移動手段の役割と、地域や社会における役割
	新たな移動手段のニーズについて	①既存公共交通の改善のためのシステム導入や、新たな移動手段の導入に対する意向
個人属性		①年齢 ②職業 ③住所（大字） ④免許保有 ⑤自動車保有

<前回（令和3年度）調査からの変更点>

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い変化があったか の項目を削除

問18 を新規追加

B. 公共バス及び予約型乗合タクシー利用者アンケート調査

1. 調査目的

葛城市が運行する公共バス及び予約型乗合タクシーの利用実態等を把握するために、実際の利用者を対象としたアンケート調査を実施する

2. 調査方法

環状線バスに調査員が乗車し手渡しによる配布 および 車内留置配布し、郵送またはインターネットで回答を受け付ける

3. 調査対象

公共バスまたは予約型乗合タクシーの利用者

4. 調査時期

・配布時期

令和8年7月下旬の平日1日および休日1日に調査を実施

・回収時期

調査票配布時期から2～3週間後を回答締切日とする

- ・公共バス（環状線バス）：調査員が車内に乗り込み、利用者に直接配布する
 - ・公共バス（ミニバス）：車内に調査票を留め置く（利用者にとっていただく）
 - ・予約型乗合タクシー：利用者が降りる時に、ドライバーから直接配布する
- ※車内留置及びドライバー配布は3週間程度とする

※ 想定している日程案

車内留置配布	7月21日から8月14日
調査員による配布	7月21日（火）および7月25日（土）

5. 配布物

- ・調査票（A4用紙両面 白黒印刷4ページ）【資料9-4】
- ・返信用封筒

6. 調査内容

分類		項目
把握するための設問 現在の交通特性を	調査票を受け取ったときの利用状況	①利用区間 ②利用頻度 ③乗車前の手段 ④降車後の手段 ⑤利用時間 ⑥主な移動目的 ⑦主な目的地 ⑧帰りの手段⑨満足度評価
把握するための設問 将来の改善に向けた意向	コミュニティバス、予約型乗合タクシーのサービス向上について	①サービス改善策の意向 ②運賃有料化への意向、支払い意思額
個人属性		①年齢 ②職業 ③住所（大字） ④免許保有 ⑤自動車保有

<前回（令和3年度）調査からの変更点>

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い変化があったか の項目を削除

問4 および 問5 を新規追加